

# 生協の新たなミッションを提言する －「第2次2050研究会」からの構想

今回のテーマは、「第2次2050研究会」の研究報告を中心に行います。

2015年度の第25回全国研究集会では、「2050研究会」から「2050年 超高齢社会のコミュニティ構想」を提起し、将来の少子高齢化社会に向けた「集いの館」構想について議論しました。この提起に対する多くのご意見を受け、今回はその構想の具体化に向けて、「第2次2050研究会」から2050年の地域生協のミッション・ビジョンの提言と「集いの館」の具体化に向けた実践事例の報告を行い、参加者と共に議論し深めようと考えています。

2050年に生協が地域になくってはならない存在となるためには、現行の事業戦略の延長線にとられない、新たな地域生協のミッション・ビジョンの策定が求められるという研究会からの提言をもとに、問題意識の共有をめざします。

当日は、全国研究集会にご来場のみなさまに「第2次2050研究会」から刊行する新刊書を進呈いたします。ぜひ、多くの方々のご来場をお待ちしております。

**日時：2018年10月13日（土）10：00～16：30**

**会場：明治大学駿河台キャンパス リバティタワー 1012教室**

（東京都千代田区神田駿河台1-1 最寄駅：御茶ノ水駅、新御茶ノ水駅、神保町駅）

## 開催概要

- 10：00～10：10 「開会挨拶」 生源寺眞一（生協総合研究所理事長・福島大学教授）  
10：10～11：20 講演「第2次2050研究会からの提言」 若林靖永（京都大学大学院教授）  
11：20～12：00 報告①「ミッション・ビジョンの比較研究から見えてくるもの  
－地域生協と流通・小売業の比較研究－」 玉置 了（近畿大学准教授）

## 昼食休憩（リバティタワー17階）

- 13：00～13：20 報告②「協同組合論の観点から2050年の地域社会と生協を考える」  
鈴木 岳（生協総合研究所研究員）  
13：20～13：40 実践報告①「共同研究プロジェクト『集いの館』モデル計画について」  
辻 正一（パルシステム東京専務理事）  
13：40～14：00 実践報告②「誰もが集まれる地域の居場所『寄り合い処くつつき』」  
海老澤文代（朽木住民福祉協議会代表）

## 休憩

- 14：15～16：25 パネルディスカッション「2050年の地域生協のミッション・ビジョンを考える」  
座長 若林靖永  
パネリスト 辻 正一、福西啓次（ならコープ常務理事）、  
石原淳子（生協しまね副理事長）、日向祥子（明治大学准教授）  
16：25～16：30 「閉会挨拶」 小方 泰（生協総合研究所専務理事）  
16：40～17：40 懇親会（サロン燦 リバティタワー23階）

## ●登壇者プロフィール

<p><small>わかばやし やすなが</small> <b>若林 靖永</b>（京都大学経営管理大学院 経営研究センター長、教授）</p> <p>1961年生（愛知県） 京都大学経済学部、同大学院修士課程、博士後期課程、博士（経済学） 京都大学経営管理大学院前院長、商品開発・管理学会前会長、京都市伝統産業活性化推進審議会 会長、NPO法人・教育のためのTOC日本支部理事長ほか 著作として『顧客志向のマス・マーケティング』（単著、同文館、2003年）、『2050年 超高齢社会のコミュニティ構想』（編著、岩波書店、2015年）、『グローバル競争と流通・マーケティング』（共著、ミネルヴァ書房、2018年）など多数</p>
<p><small>たまき さとる</small> <b>玉置 了</b>（近畿大学経営学部 准教授）</p> <p>1977年生（大阪府） 京都大学大学院経済学研究科、博士後期課程修了、博士（経済学） 2006年近畿大学経営学部講師、2009年より現職 著作として「共感と信頼が顧客のサービス担当者に対する支援意識に及ぼす影響」『流通研究』（第21巻第2号、2018年）、「倫理的消費におけるアイデンティティ形成意識と節約意識の影響」『流通研究』（第16巻第3号、2014年）、「オンライン・コミュニティにおける組合員のコミュニケーションと自己実現」『生協総研賞・第10回助成事業研究論文集』（2014年）など多数</p>
<p><small>すずき たかし</small> <b>鈴木 岳</b>（公益財団法人生協総合研究所 研究員、編集長）</p> <p>1966年生（東京都） 明治大学大学院博士後期課程退学、博士（学術・東京農業大学） 1999年生協総合研究所客員研究員、2013年より現職 著作として「19世紀末に開催されたICA大会—1897年第3回デルフト大会と周辺をめぐって—」 『ロバート・オウエン協会年報（2017年）』（オウエン協会、42、2018年）、「スイスの生協の沿革と歴史」『生協総研レポート』（No. 84、2017年3月）、『連帯経済』（共訳、生活書院、2012年） など多数</p>
<p><small>つじ まさかず</small> <b>辻 正一</b>（生活協同組合パルシステム東京 専務理事）</p> <p>1966年生（大阪府） 1990年3月タマ消費生協に入協、東京マイコープセンター長、生活情報室長、パルシステム東京業務執行理事、常務理事を経て、2015年6月より現職</p>
<p><small>えびさわ ふみよ</small> <b>海老澤 文代</b>（朽木住民福祉協議会 代表）</p> <p>1954年生（京都府） コープしが理事を経て2015年よりコープしが監事、2012年より朽木住民福祉協議会代表</p>
<p><small>ふくにし ひろつぐ</small> <b>福西 啓次</b>（市民生活協同組合ならコープ 常務理事）</p> <p>1964年生（奈良県） 組織広報部長、経営企画部長、執行役員（無店舗事業管掌）、常任理事を経て、2018年5月より現職</p>
<p><small>いしはら じゅんこ</small> <b>石原 淳子</b>（生活協同組合しまね 副理事長）</p> <p>1959年生（島根県） 2005年生協しまね理事、2015年より生協しまね副理事長</p>
<p><small>ひゅうが しょうこ</small> <b>日向 祥子</b>（明治大学政治経済学部 准教授）</p> <p>1977年生（千葉県） 東京大学大学院経済学研究科、博士（経済学） 三菱経済研究所研究員、静岡大学人文社会科学部准教授を経て、2018年より現職 著作として「コンツェルン内の利害調整にみる行動規範—1920年代古河コンツェルンの事例—」 『社会経済史学』（第71巻第5号、2006年1月）、「1980年代の『生協産直』」『経済研究』（静岡大学、第21巻第4号、2017年2月）、「『市場の組織化』としての生協産直—1980年代の事業成長をめぐって—」『生協総研賞・第13回助成事業研究論文集』（共著、2017年）など多数</p>

## ■ 研究会参加費（お一人、昼食代込み）

参加費には『新しい地域社会を創造する 一生協総研第2次 2050 研究会報告（仮題）』（新刊書）と昼食代を含みます。

- A. 生協総合研究所会員（団体会員の役職員を含む） 4,000 円
- B. 一般（生協総合研究所の会員でない方） 8,000 円
- C. 学生、大学院生 2,000 円

※ 参加申込みの際、昼食は以下のいずれかを必ずお選びください。

- ① 弁当（予約制です。お待ちいただく時間を短縮するために用意しました。）
- ② 食券（メニューをお選びいただけます。お待ちいただくことがあります。）

## ■ 懇親会費（16：40～17：40 会場：サロン燦 リバティタワー23階）

一律、お一人1,000円です。終了後の情報交換の場として、どうぞご活用ください。軽い飲食物をご用意いたします。準備の都合上、下記の申込み締め切りまでにお申込みください。

## ■ 申込み方法

参加申込書を FAX いただくか、必要事項を当研究所の担当者までご連絡ください。

当方での確認後、参加費用の振込を下記いずれかの振込口座へお願いいたします（振込手数料は各自でご負担ください）。

振込口座：中央労働金庫 本店営業部（普通）5187368  
三菱UFJ銀行 麹町支店（普通）5077447  
郵便振替 00110-9-535484  
口座名：公益財団法人生協総合研究所（ザイ）セイキョウソウゴウケンキュウシヨ

## ■ 申込み締切

2018年10月5日（金） 先着 250名

## ■ キャンセル料金

キャンセルの場合は下記の料金がかかります。連絡なくご欠席された場合も参加費を請求させていただきますので、お早めにご連絡いただくか、代理の方の参加をお願いいたします。

開催日前々日（10月11日）まで…………… 無料

開催日前日・当日（10月12日・13日）…………… 参加費の全額

## ■ 申込み・照会先

公益財団法人 生協総合研究所 中村範子・遠藤晃・茂木夏子

E-mail：ccij@jccu.coop TEL：03-5216-6025 FAX：03-5216-6030

生協総合研究所 第28回全国研究集会  
参加申込書（参加受付書を兼ねています）

申込日 2018年 月 日

所属団体名					
担当部署		フリガナ 担当者名			
住 所	〒				
TEL		FAX			
E-mail					
参加者氏名	役職名・所属名	参加申込内容 (下記3つに○をつけ、費用をご記入下さい)			
		参加者区分	昼食	懇親会	参加費+懇親会費
		A B C	弁当 食券	参 加 不参加	円
		A B C	弁当 食券	参 加 不参加	円
		A B C	弁当 食券	参 加 不参加	円
		A B C	弁当 食券	参 加 不参加	円
		A B C	弁当 食券	参 加 不参加	円
参加者合計	名	参加費・懇親会費総計			円

参加者区分と参加費 A : 生協総合研究所会員（団体会員の役職員を含む） 4,000円  
 B : 一般（生協総合研究所会員以外の方） 8,000円  
 C : 学生、大学院生 2,000円  
 懇親会参加費（16:40~17:40） 1,000円

10月5日（金）までにお申込みください。受付後5日以内にFAX、E-mail、郵送のいずれかにて参加受付書を返送しますので、必要事項のご記入漏れがないようお願い致します。

【事務局使用欄】 2018年 月 日 参加を受付いたしました。担当\_\_\_\_\_